



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日  
上場取引所 東

上場会社名 昭和シェル石油株式会社  
 コード番号 5002 URL <http://www.showa-shell.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 香藤 繁常  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務統括部長 (氏名) 吉岡 勉 TEL 03-5531-5591  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	2,267,544	5.6	27,248	△58.3	28,454	△56.9	22,477	△50.9
25年12月期第3四半期	2,147,291	11.7	65,362	—	65,985	—	45,769	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 24,377 百万円 (△48.7%) 25年12月期第3四半期 47,522 百万円 (— %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	59.68	—
25年12月期第3四半期	121.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	1,201,312	335,108	25.8
25年12月期	1,295,831	325,352	23.2

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 310,225 百万円 25年12月期 300,618 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26年12月期	—	19.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,020,000	2.2	30,000	△60.2	30,000	△60.6	20,000	△66.8	53.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	376,850,400株	25年12月期	376,850,400株
26年12月期3Q	215,350株	25年12月期	213,372株
26年12月期3Q	376,636,004株	25年12月期3Q	376,622,735株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在における情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、当社グループ(当社及び連結子会社、以下同様)の業績は、経済情勢や市場動向並びに為替レートの変動等の要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高2兆2,675億円（前年同期比5.6%増収）、営業利益272億円（前年同期比381億円の減益）、経常利益284億円（前年同期比375億円の減益）となりました。なお、たな卸資産評価の影響等を除いた場合の連結経常利益相当額については309億円となり、前年同期に比して30億円の減益となりました。

（原油価格、為替レートの状況）

	ドバイ原油 (ドル/バレル)	為替レート (円/ドル)	為替レート (円/ユーロ)
平成25年12月期 第3四半期連結累計期間	105.0	96.8	127.5
平成26年12月期 第3四半期連結累計期間	104.0	102.9	139.5
増 減	△1.0	+6.1	+12.0

※各数値は該当期間の平均値によります。

## ① 石油事業

当第3四半期（7～9月）における当社グループの国内石油製品販売数量は、特に8月は西日本を中心とした天候不順に伴い夏季の飲料需要の低下など一部の国内経済活動も影響を受けたこともあり、ガソリンや軽油などの主燃料は前年比で減少いたしました。しかしながら、当社では新たな差別化戦略商品であるプレミアムガソリン「Shell V-Power」を7月から販売開始するなど、より高い顧客満足を追求し、集客や顧客の固定化に積極的に取り組むことで、需要減の影響を最小限にすべく尽力しました。国内燃料油マージンにつきましては、第2四半期（4～6月）より適正な製品需給バランスの維持や原油調達コストの卸価格への反映が進んだことで、健全なレベルで安定的に推移しました。

このような状況の下、石油事業の売上高は2兆1,627億円（前年同期比5.9%増収）、営業利益は119億円（前年同期比420億円の減益）となりました。また、たな卸資産評価の影響を除いた場合の営業利益相当額は145億円（前年同期比75億円の減益）となりました。

② エネルギーソリューション事業

太陽電池事業においては、引き続き国内需要は堅調に推移しています。当社の販売状況としては、天候などの要因で第1四半期（1～3月）からの期ズレ出荷が生じた第2四半期（4～6月）と比較し、第3四半期（7～9月）のパネル出荷数量は減少しましたが、引き続き堅調な需要を背景に、代理店を経由した住宅設置用販売や比較的規模の大きい産業用太陽光発電設備用販売において更なる顧客獲得に向けて取り組んでいます。第3四半期（7～9月）のパネル出荷数量が前四半期比および前年同四半期比で減少した主な原因としては、顧客側の太陽光発電所建設工期の遅れや、限定的ではあるものの系統連系における各電力会社による新規認可発行の一時中断の影響などが挙げられます。このような状況下において、引き続き国内販売を中心にしながらも、中期経営アクションプランに沿った海外販売も拡大を図っており、New Energy for the World社が英国に建設する8.1メガワットの発電所へパネル納入を決定するなど、着実に成果が出つつあり、今後一層の販売増大を図ってまいります。国内外のパネル販売価格は緩やかに下落していますが、生産コストも生産性の向上を通じて継続的に低減しています。

電力事業については、扇島パワーステーションなど既存の発電所の安定稼働を維持する一方で、製油所や油槽所の跡地などにおいて、ソーラーフロンティア株式会社（当社100%出資）が製造するC I S薄膜太陽電池を活用した複数の太陽光発電所が順次完成し稼働開始するなど、徐々にグループ発電能力を拡大しています。また電力販売においては、複数の販売チャネルを通じた営業活動を進めており、収益は堅調に推移いたしました。

これらの結果、エネルギーソリューション事業では、売上高は965億円（前年同期比2.1%減収）、営業利益は142億円（前年同期比39億円の増益）となりました。

③ その他

その他に関しては、売上高は83億円、営業利益10億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1兆2,013億円となり、前連結会計年度末に比べ945億円減少しました。

負債は、8,662億円となり、前連結会計年度末に比べ1,042億円減少しました。なお、有利子負債（長期・短期借入金、コマーシャル・ペーパー及び社債の合計）残高は2,246億円となり、前連結会計年度末に比べ36億円増加しました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ97億円増加して3,351億円となりました。これは主に当第3四半期累計期間における純利益等の増加要因が配当金の支払等の減少要因を上回ったことによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は25.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しについては、前回（平成26年2月14日）予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,635	10,005
受取手形及び売掛金	391,257	305,792
商品及び製品	158,640	191,871
仕掛品	1,622	2,268
原材料及び貯蔵品	163,347	149,216
その他	44,223	50,691
貸倒引当金	△452	△217
流動資産合計	787,274	709,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	99,767	96,011
機械装置及び運搬具(純額)	133,758	121,386
土地	155,911	155,282
その他(純額)	21,655	22,637
有形固定資産合計	411,092	395,317
無形固定資産		
無形固定資産	11,160	11,381
投資その他の資産		
その他	86,944	85,578
貸倒引当金	△640	△594
投資その他の資産合計	86,303	84,984
固定資産合計	508,556	491,683
資産合計	1,295,831	1,201,312
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	384,965	312,665
短期借入金	89,298	121,791
未払金	173,149	157,667
未払法人税等	18,153	2,362
引当金	2,206	4,279
コマーシャル・ペーパー	—	13,000
その他	67,806	54,096
流動負債合計	735,580	665,862
固定負債		
社債	10,000	20,000
長期借入金	111,696	69,858
退職給付引当金	73,005	72,794
特別修繕引当金	15,033	12,664
その他	25,162	25,024
固定負債合計	234,897	200,341
負債合計	970,478	866,203

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,197	34,197
資本剰余金	22,123	22,123
利益剰余金	243,374	251,921
自己株式	△180	△182
株主資本合計	299,515	308,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,613	1,993
繰延ヘッジ損益	△510	170
その他の包括利益累計額合計	1,102	2,164
少数株主持分	24,733	24,883
純資産合計	325,352	335,108
負債純資産合計	1,295,831	1,201,312



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,147,291	2,267,544
売上原価	1,984,253	2,146,775
売上総利益	163,038	120,768
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	29,713	27,278
人件費	26,033	25,362
その他	41,928	40,880
販売費及び一般管理費合計	97,676	93,520
営業利益	65,362	27,248
営業外収益		
受取利息	108	104
受取配当金	493	532
為替差益	230	446
持分法による投資利益	959	889
匿名組合投資利益	1,305	1,139
貸倒引当金戻入額	248	252
その他	1,218	1,944
営業外収益合計	4,564	5,309
営業外費用		
支払利息	3,126	2,638
その他	814	1,464
営業外費用合計	3,941	4,103
経常利益	65,985	28,454
特別利益		
固定資産売却益	866	3,097
補助金収入	4,341	3,177
その他	498	194
特別利益合計	5,706	6,469
特別損失		
固定資産処分損	2,078	1,468
投資有価証券評価損	22	288
減損損失	598	783
訴訟和解金	—	828
その他	318	563
特別損失合計	3,018	3,932
税金等調整前四半期純利益	68,672	30,991
法人税、住民税及び事業税	21,544	3,731
法人税等調整額	243	3,958
法人税等合計	21,787	7,689
少数株主損益調整前四半期純利益	46,885	23,301
少数株主利益	1,115	824
四半期純利益	45,769	22,477

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46,885	23,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	412	456
繰延ヘッジ損益	69	681
持分法適用会社に対する持分相当額	155	△62
その他の包括利益合計	636	1,075
四半期包括利益	47,522	24,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,356	23,539
少数株主に係る四半期包括利益	1,166	838

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油事業	エネルギー ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,042,435	98,617	2,141,052	6,239	2,147,291	—	2,147,291
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,670	11,828	19,498	2,236	21,735	△21,735	—
計	2,050,105	110,445	2,160,551	8,475	2,169,026	△21,735	2,147,291
セグメント利益	54,080	10,243	64,323	1,054	65,377	△15	65,362

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産、建設工事、自動車用品の販売及びリース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△15百万円は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油事業	エネルギー ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,162,722	96,500	2,259,223	8,321	2,267,544	—	2,267,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,321	8,110	15,432	2,000	17,432	△17,432	—
計	2,170,044	104,610	2,274,655	10,321	2,284,976	△17,432	2,267,544
セグメント利益	11,995	14,226	26,221	1,005	27,227	20	27,248

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産、建設工事、自動車用品の販売及びリース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額20百万円は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。